平成24年５月15日

各　　位

会 社 名　東京都港区赤坂一丁目９番13号
アルコニックス株式会社
代表者名　代表取締役社長　正木　英逸
（コード：3036　東証第一部）
問合せ先　取締役常務執行役員
財経本部長　宮﨑　泰
TEL 03-3596-7400

中期経営計画策定のお知らせ

当社は、平成 24 年５月 15 日開催の取締役会において、平成 25 年３月期を初年度とする平成 27 年３月期までの３年間の中期経営計画を策定しましたのでご報告いたします。

当社は引続き、経営を取り巻く情勢の変化にスピーディーに対応するため、一年毎に経営計画を見直し、ローリングする方針としております。

１.全体戦略

（１）業容拡大のため川上、川中、川下等のM＆Aの推進、及び新規事業投資案件の発掘、推進
（２）アルコニックスグループの商いの基盤をなすアルミ、銅取引の維持拡大
（３）成長著しいレアメタル及び電子・機能材分野の更なる強化
（４）環境問題に対応したリサイクル分野の強化
（５）海外店ネットワークの更なる充実により顧客ニーズにこたえるとともに、地場取引や三国間取引を増やすべく商社機能を発揮

２．経営目標（数値目標は計画の最終年度である平成27年３月期の目標値）

<u>連結ベースでの企業価値向上と持続的成長</u>

利益目標	経常利益	45億円以上
	当期純利益	26億円以上
経営指標	ＲＯＥ	13～15%程度
	ＮＥＴ ＤＥＲ	1.0倍程度
投資計画	３年間で30億円～40億円 ※M＆Aは別枠で検討	

※詳しくは、添付資料をご参照ください。

以　上

中期経営計画

2013年3月期～2015年3月期の**3カ年**計画

環境の変化に迅速に対応し、よりスピーディーな意思決定をはかるため、
期間を3年とする1年毎更新の**ローリング方式**を採用



中期経営計画の全体像

ビジョン

基盤事業をなす軽金属・銅取引の安定と更なる拡大
及びレアメタル・電子機能材分野においての存在価値の向上
さらに非鉄金属商社の枠組を超えた
「成長ドライバーとなる新規事業の創出と育成」に努め、事業領域拡大の継続

アクションプラン

全体戦略から展開する下記の5つのアクションプランを実行し企業価値向上に努める

1. 営業収益力の強化
2. 投資案件の推進
3. 財務体質の強化
4. 人的資源の強化
5. インフラ整備及び内部統制の充実・強化

Copyright ©2012 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

数値目標

連結ベースでの企業価値向上と持続的成長

利益目標

連結経常利益:　45億円以上(2015年3月期)
連結当期純利益:　26億円以上(2015年3月期)

経営指標

ROE:　13～15%程度(2015年3月期)
NET DER:　1.0倍程度(2015年3月期)

投資計画

3年間で30億円～40億円 ※M&Aは別枠にて検討

【売上高】



【経常利益】



Copyright ©2012 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

営業収益力の強化-1

① 電子材料分野

結晶材料、金属粉末、液晶や電池用材料、半導体周辺素材、機能化学品など電子材料分野での取組みを強化。
また子会社であるアドバンスト　マテリアル　ジャパン(株)(AMJ)とアルコニックスとの両輪でチタンスポンジやタングステン、モリブデンを含むレアメタル及び磁性材料向けを中心としたレアアースの取り引き地盤の充実を図り、原料(レアメタル・レアアース)から製品(電子材料・機能材)までを網羅する一大勢力を構築。



Copyright ©2012 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

営業収益力の強化-2

② 環境対応関連分野

環境対応に関連した分野において投資も含めた事業の強化。主に太陽電池、燃料電池、電気自動車、ハイブリッドカー、環境対応ディーゼルなどに向けた各種素材、及び省エネに繋がるLED用素材の取扱いを拡大する一方、非鉄原料にとどまらないリサイクル事業を日本及び海外において積極的に展開

チタン
航空機の軽量化のための構造部材、及び海水淡水化プラントの配管機材に大量に使用される



ガリウムメタル、サファイアウエハー
省エネとして脚光を浴びるLED電球やLED信号等に不可欠



資源のリサイクル
資源のリサイクルは今後の重要な課題（特にレアメタル・レアアース）

アルミ再生塊／メタルスクラップ



電子材料等



自動車のエンジン

金属珪素
太陽光発電には大量に使用される



レアアース
エコカー（ハイブリッドカー、電気自動車）や風力発電のタービンには磁性材が欠かせない



Copyright ©2012 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

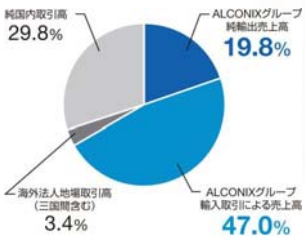
営業収益力の強化-3

③ 海外事業展開

海外ネットワーク



貿易取引額（連結 2012年3月期）



1 地場取引拡大
現地進出の日系企業及び現地企業との地場取引拡大

2 三国間ビジネスを拡大
海外店間の取引拡大

3 海外拠点の拡大を展開
海外ネットワーク充実のためインドネシア・インドなどに拠点設立を検討

Copyright ©2012 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

投資案件の推進-1

① 概要

短期間での業容拡大に有効なM&A、新たな商流を創出するための金属加工・販売事業への投資及びリサイクルを含む資源確保のための投資を重点施策として推進

M&A 7件（実績）

実績例

●アドバンスト マテリアル ジャパンの株式取得により レアメタル・レアアースの取扱い強化

アドバンスト マテリアル ジャパン株式会社

2004年1月取得
アルコニックス株式会社95%子会社（現在は90.4%）
＊出資状況（ALCONIX 90.4%、経営陣 9.6%）

事業内容
チタン、タングステン、モリブデン、レアアース等レアメタルの輸入、国内取引

●大川電機製作所の株式取得により製造業に進出

株式会社大川電機製作所

2009年8月3日
アルコニックス株式会社100%子会社

事業内容
アルミ、チタン等軽合金の通信機器等用精密機構部品の製造

事業投資 29件（実績）

実績例

●世界最大規模の精密銅管メーカーである金龍グループ企業へ資本参加

上海龍陽精密複合銅管有限公司
（SHANGHAI LONGYANG PRECISE COMPOUN COPPER TUBE CO., LTD.）※出資手続完了後、持分法適用関連会社に
（出資比率：25%）

事業内容
空調冷凍用精密銅管の製造及び販売（主要製品：内面溝付管、平滑管）

●マグネシウム精錬事業・2008年5月より輸入開始

太原金威マグネ業有限公司
（Taiyuan Jinwei Magnesium Co.,Ltd.）

事業内容
マグネシウム地金の製造及び販売

Copyright ©2012 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

投資案件の推進-2

② 検討案件

金属加工分野

- 東南アジアでの精密プレス製品等の製造事業への投資
- 中国におけるアルミ製品（板・棒等）の加工・販売合弁会社の設立



資源確保分野

- 中国における金属珪素製造販売会社の設立
- 中国におけるアルミニ次合金メーカーへの投資
- 海外におけるレアメタル・レアアース鉱山及び製錬事業への投融資
- 国内外における金属スクラップリサイクル事業への投資

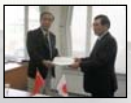




M&A分野

- その他M&Aの推進（川上：製造業・リサイクルセンター、川中：商社、川下：問屋、小売）





Copyright ©2012 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

財務体質の強化

•収益力の強化により、自己資本比率の向上など財務比率を改善
•資金調達手段の多様化をさらに進め、流動性の確保と資金コストの軽減
•運転資金の適正化に努め、純現金収支（フリーキャッシュフロー）の黒字化を定着

人的資源の強化

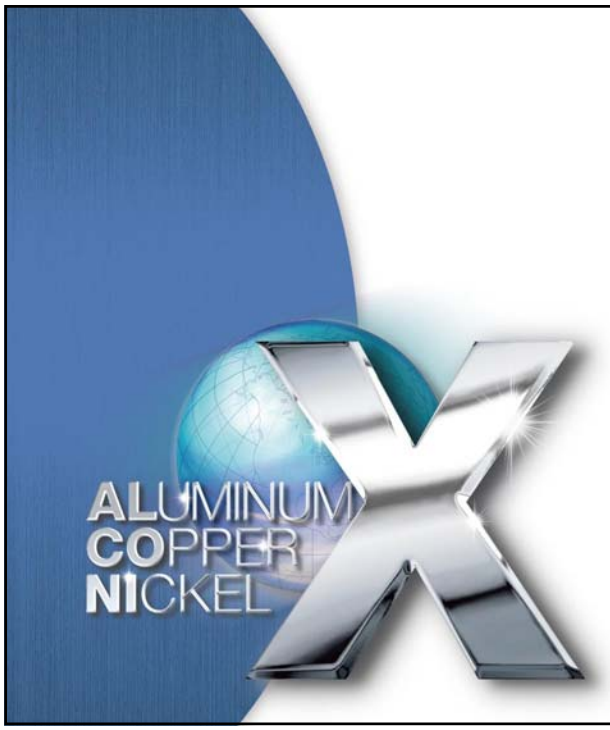


•積極的に優秀な人材の採用を目指し、適材適所と社内教育の充実による人的効率のアップ
•当社の人事理念であるProfessional, Challenging, Cooperativeな人材の育成

インフラ整備

•新基幹システムのより有効な活用により、スピード感のある経営と内部統制の充実
•国際財務報告基準（IFRS）導入に備えて、当社グループ会計制度の整備
•適時開示体制について、全社員に更なる徹底を図るため社内教育などの継続

Copyright ©2012 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved



本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることがあることをご承知おきください。